

2008年1月1日

株式会社ミロク情報サービス
代表取締役社長 是枝 周樹

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

当社は、設立時から一貫して「会計事務所とともに中小企業の発展に貢献する」ことを企業の使命として事業を展開し、昨年11月に創立30周年という節目を迎えることができました。これも、ひとえにお客様の長年に亘るご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、この4月以降に始まる事業年度から、いわゆる“日本版SOX法”が施行されます。これは上場企業や上場準備企業を始め、その関連会社、取引先まで幅広く影響を与え、中小企業においても経営の健全性の確保、さらには企業防衛の観点からも内部統制への対応が不可欠となります。また、電子申告の普及においては、申請・届出等手続きにおけるオンライン利用率を2010年度までに50%以上にすることが国の目標として掲げられ、昨年より、税理士が自らの電子署名のみにより代理送信を行う電子申告制度が実現いたしました。当社は会計・税務システムベンダーとして、中小企業における内部統制対応、更には経営改善を支援し、また、国の施策である電子申告の普及活動とセキュリティ体制の構築支援などを通して、中小企業が経営環境の変化に対応し、健全たる成長を遂げられるよう、全力で支援してまいります。

当社は昨年11月に中期経営計画を発表いたしました。ソフトウェアベンダー業界におきましては、ソフトウェアの高機能化と低価格化による競争激化や顧客ニーズの多様化により、厳しい経営環境が続いております。そのような状況下、“製品・サービスの品質向上”と“顧客満足度の更なる向上”を中期経営計画の基軸とし、現在、社内の業務改善と意識改革を推進しております。また中期の事業方針として、安定収益基盤の確立・強化と会計事務所とのパートナーシップの強化による中小企業へのサービスの拡充、CSRへの取り組み強化のための業務改革の推進を掲げ、新たな取り組みを始めております。

本年は、中期経営計画の初年度という飛躍への第一歩となる年であります。これからも“中小企業の発展に貢献する”ことを念頭に、“社会から必要とされる100年企業”を目指して、社会貢献と企業価値増大に向けた取り組みを全社一丸となって行ってまいります。本年もご支援、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上